



### 〔現場から一言〕

南諏衛生センター 粗大ごみ処理施設  
小平 主任

不燃ごみとして出されるものの中にたくさんの資源物回収品が混ざっており、選別に大変コストがかかります。

また、可燃ごみの中にもリサイクルできるプラスチック製品などがたくさん入っています。

ごみを有効資源として活用するためにも、各ご家庭できちんと分別していただくよう、



不燃コンテナに投入されたペットボトルやびんなどを拾い出す作業

取ってもらいます。  
一般不燃ごみは、南諏衛生センターに集められ、混入しているびんやペットボトルなどを手作業で拾い出した後、リサイクル資源にまわすものや最終処分場に埋め立てるものを選別します。  
不燃コンテナに投入されたペットボトルなどは汚れがひどいため、リサイクル資源にまわすことができません。



不燃ごみは、年4回の指定日に出していただく粗大ごみ、月1回の収集日に出していただく資源物、不燃コンテナに入れていただく一般不燃ごみに大別されます。粗大ごみは、南諏衛生センターに運ばれ、分別・破碎・解体後、資材ごとに分けられ、資源化できるもの（アルミ類・スチール類・その他金属類）、処理が困難なため有料で業者に引き取ってもらうもの（大型プラスチック、鉄骨類）、埋め立てにまわるもの（ガラス片、陶磁器）などに分けて処理されます。また、富士見町・原村の2町村から出される廃棄物団は年間47トンに上り、それらは全て茅野市にある諏訪南清掃センターで焼却処理をしています。資源物として皆さんから出していただいた紙類・びん・ペットボトルなどは、それぞれのリサイクル業者に有料で引き

### ● 町の声聞いてみました

**要望** ごみステーションを増やして欲しい。車を使用せずに出しに行ける範囲に設置を。ステーションが遠いと高齢者世帯は特に大変です。

**町からの回答** ごみステーションは、ごみステーション設置要綱に基づいて設置しています。収集範囲が概ね30世帯以上や、区（地区）で適切な管理ができること、周辺住民の承諾等が得られるなどの基準がありますので、ご理解をお願いいたします。また、高齢者世帯への対応も区でお願いいたします。

**意見** 可燃ごみか不燃ごみかなど、ごみ収集表を見てもわからないケースがあるので、気軽に聞ける窓口があるとよいと思います。

**町からの回答** わからないことがありましたら、気軽に生活環境係（☎62・9114（有）9114）へお問い合わせください。

**提案** スーパーの店頭などでは、牛乳パック・発泡スチロールのトレイ・ペットボトルなど一部の資源物を自由に出せるようにしてくれてあり、助かります。月1回の収集では出せない時もありたまってしまうので、町内数ヶ所（役場など）に現在収集している資源物を常時出せるような所を設置したらどうでしょうか。

**町からの回答** 現在検討中ですが、場所や分別の徹底が課題です。現在のところ、月1回の資源物収集に出すようお願いいたします。